

ニューノーマルに求められるDX推進とは？

～ マイクロソフトの社内変革事例 ～

日本マイクロソフト株式会社
パートナー事業本部 | パートナー技術統括本部
業務執行役員 統括本部長

佐藤 久

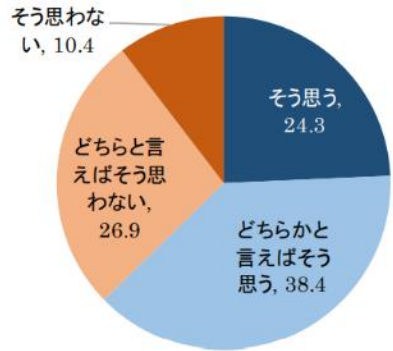
アフターコロナの働き方「ニューノーマル」の準備はできていますか？

6割以上は「アフターコロナもリモートワークしたい」という事実。
 ニューノーマルな働き方への整備が急務に。
 同時にリモートワークの課題も存在する。

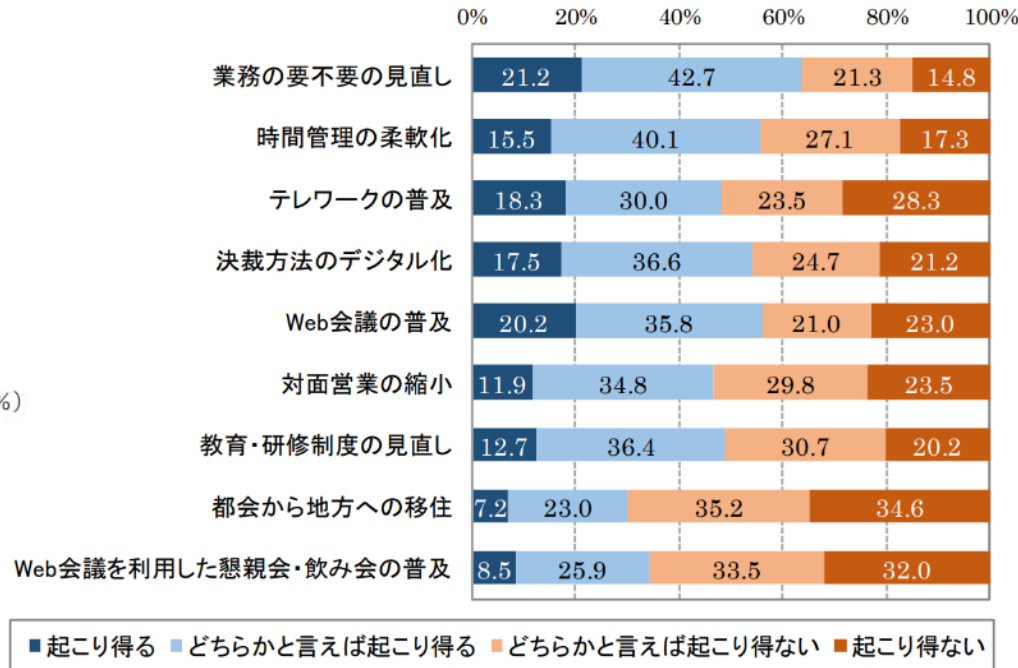
出典：新型コロナウイルス感染症が組織で働く人の意識に及ぼす影響を調査



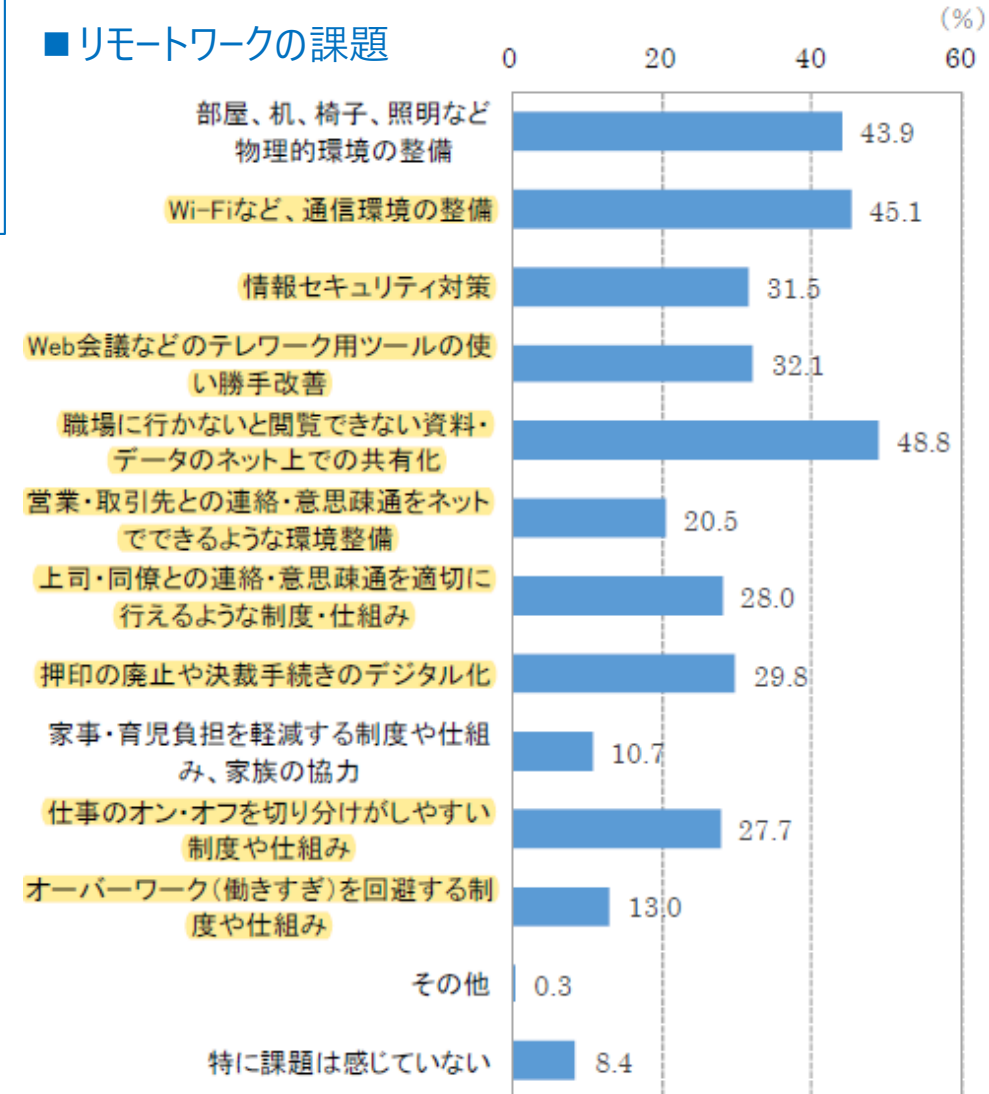
■ コロナ禍収束後もリモートワークを行いたいのか？



■ コロナ収束後、変化は起こり得るか？



■ リモートワークの課題



ニューノーマルへの対応とは？

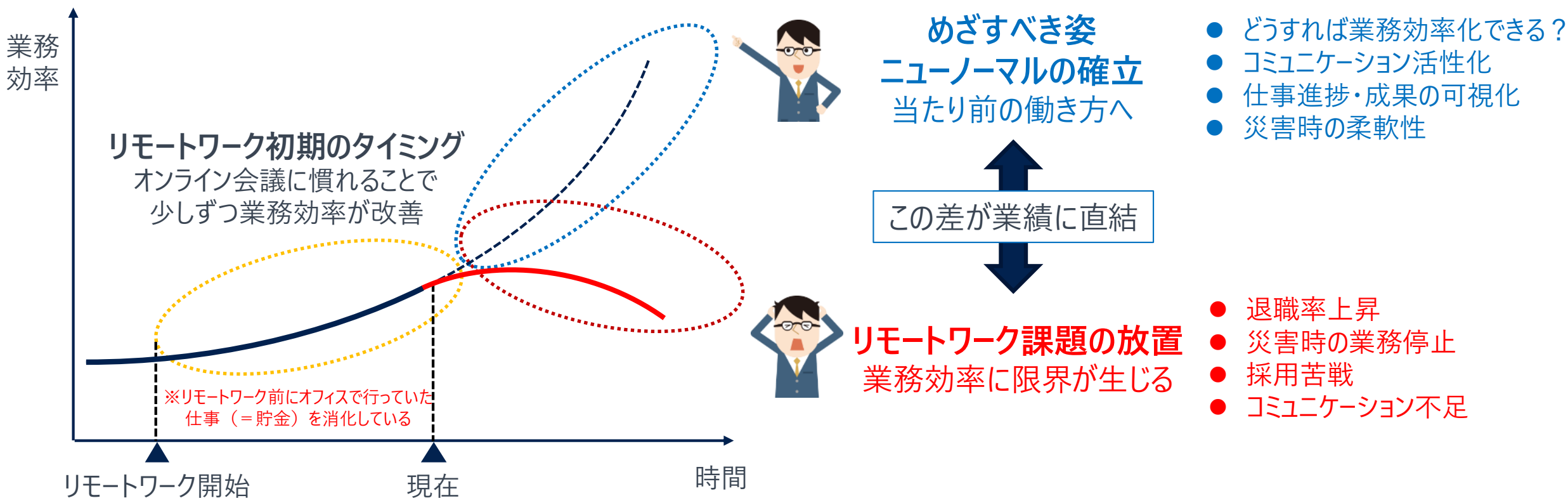
これからの時代を生き抜くため、御社でのニューノーマルは？

- ① すべての従業員へITツールが浸透しているか？
- ② 業務効率を上げるITツールであるか？



ITの在り方が
会社の方向性を決める

2020 2021 オリンピック 2022



3R Strategy: 各フェーズごとのコロナ禍対応ロードマップ

COVID-19の影響を最小化しながら早期に業績を回復させ、新しい業界標準を確立していくことが成功のカギとなる

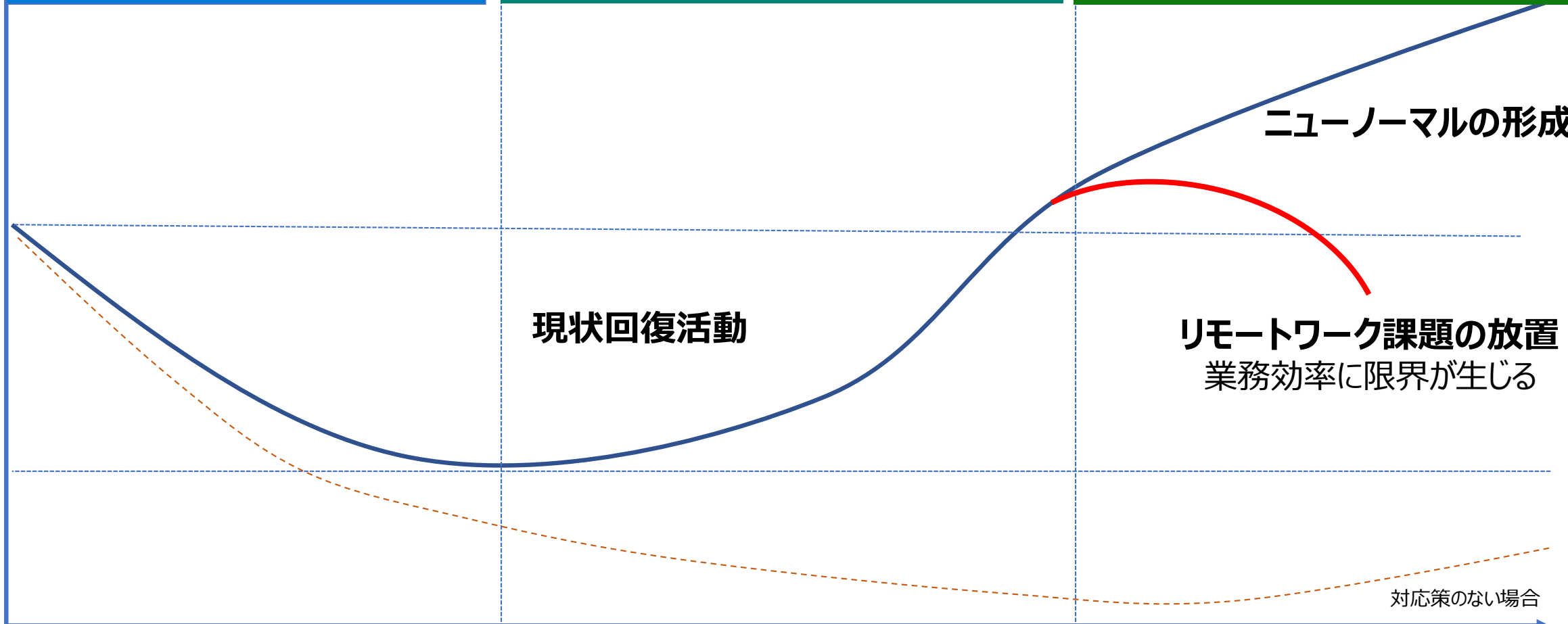
業績

1 Respond 喫緊の状況に対処
複数の変動要素を備えた緊急課題に迅速に対応し、安全かつ迅速に業務を継続する

2 Recover 原状回復と復活のための計画立案
あらゆるシャットダウンや経済的な影響から立ち直り、経済を再開させ、複数の重要な影響を統合し、事業を迅速に回復させる

3 Reimagine ニューノーマルの形成
リセットされた目標のためのシステム、構造、人々の優先順位を再考し、配置し、ニューノーマルの中での復活を構築する

コロナ禍前



時間

コロナ禍の影響と企業に求められる対策

ビジネスの復活に向けて、短期的・長期的な対策を講じて、あらゆる危機に対応する必要がある

1 Respond – 喫緊の状況に対処



デジタル化の 加速

業務内容を見直し、
業務プロセスのデジタル
移行を推進するための、
IT ツールの導入と
プロセス自動化の促進をする



セキュリティと ガバナンス

サイバー攻撃の脅威の軽減し、
社内外のセキュリティガバナンス
やデータの保護など
コンプライアンス管理を
強化する

2 Recover – 原状回復と復活の ための計画立案



組織改革と 企業文化の変革

社員の意識や組織の風土、
制度を改革するために、組織
全体を戦略的に変更する



バリューチェーン 全体の革新

事業継続性を確保するため
の計画を策定し、企業価値
向上や競争優位性を効果
的に高める



新しいビジネスの 検討

オポチュニスティックなM&Aが
可能な分野への選択的投資
や優れた人材を最大限に
活用するための戦略を開発し、
実施する

3 Reimagine – ニューノーマルの形成

コロナ禍の影響と企業に求められる対策

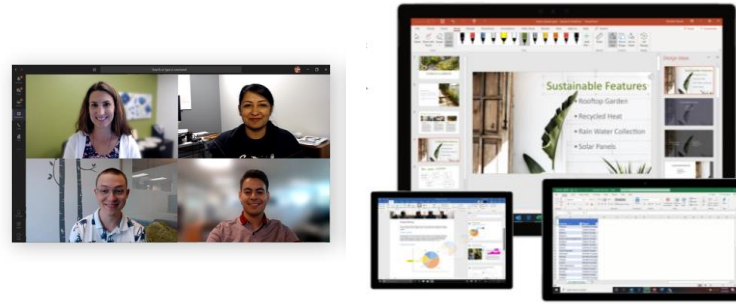
ビジネスの復活に向けて、短期的・長期的な対策を講じて、あらゆる危機に対応する必要がある

1 Respond – 喫緊の状況に対処

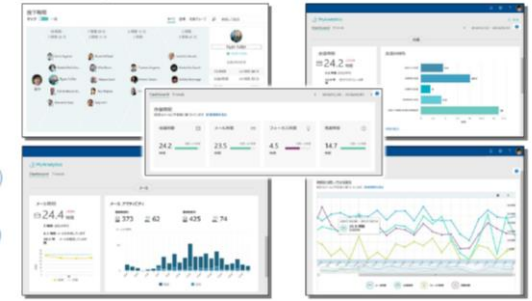
2 Recover – 原状回復と復活のための計画立案

3 Reimagine – ニューノーマルの形成

業務の完全リモート化とマルチデバイス対応



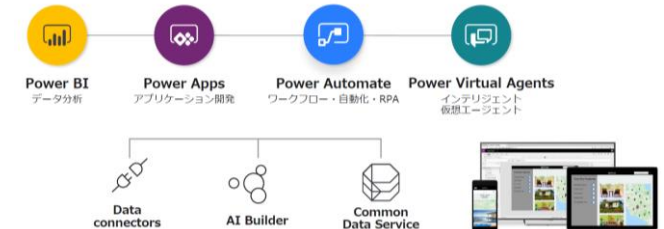
ゼロトラスト環境におけるセキュリティー・コンプライアンス対応



コロナ禍以降の働き方改革を推進する、科学的組織運営

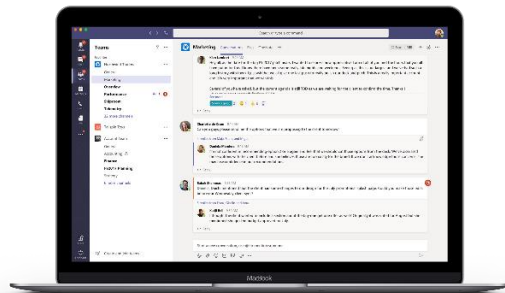
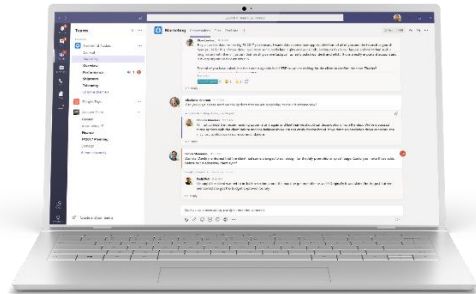


Low Code/No Code環境で実現するアプリケーション開発

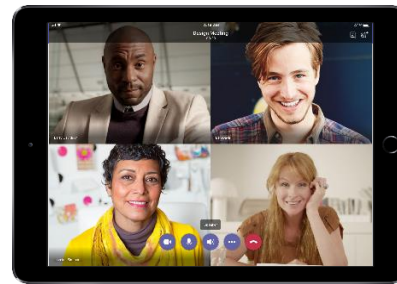


いつでも、どこでも、どんなデバイスでも 働けるIT環境をお持ちですか？

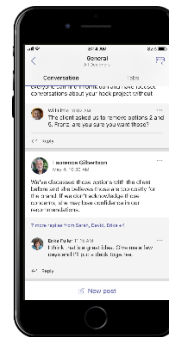
Desktop



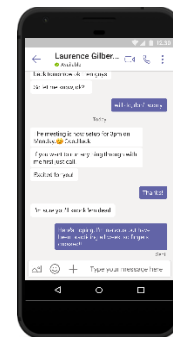
Mobile



iPad

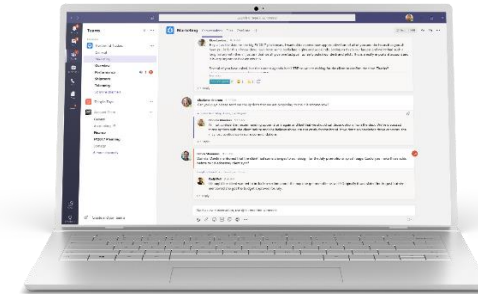


iPhone



Android

Web



Edge

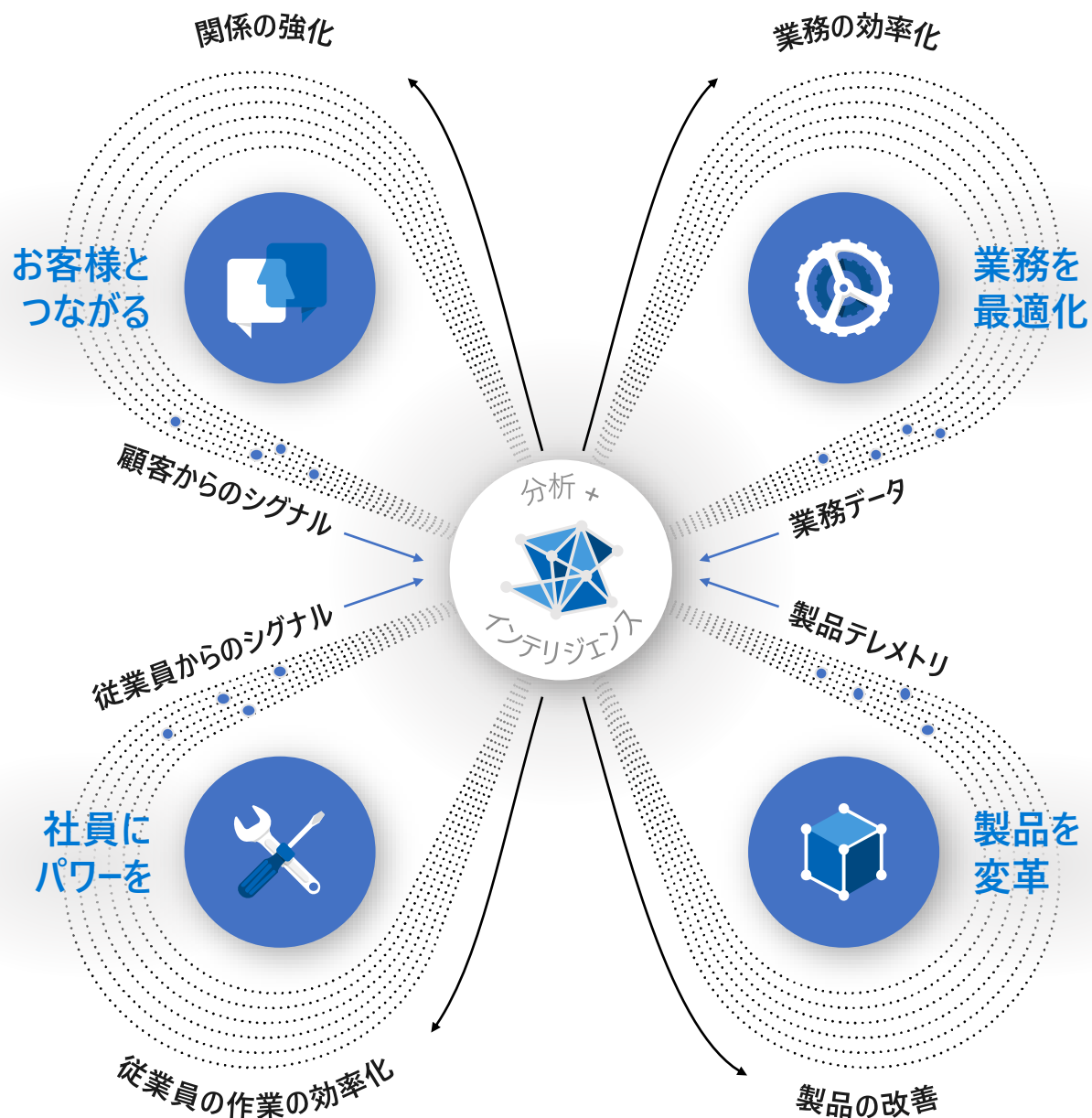


Chrome

マイクロソフトが考える DX実現へのアプローチ

デジタルフィードバックループ

1. 業務システムからデジタルデータを取得
2. 取得したデジタルデータを結合・統合し
1箇所に集約・分析・知識化
3. ビジネス適用による、改善サイクルの実行



マイクロソフトにおける社内変革事例

ストラテジー

カルチャートランスフォーメーション / デジタルフィードバックループ

ビジネス
シナリオ

製造部門

インテリジェント サプライチェーン

小売部門

MSストア ワークスペース

財務部門

キャッシュマネジメント
投資ポートフォリオ管理

ソフトウェア開発部門

DevOps
製品ライフサイクルマネジメント

人事部門

ピープル分析/インサイト
ワークプレイス分析

ファイナンス部門

ファイナンス分析/フォーキャスト
ビジネスプロセスオートメーション

サポート部門

チャットボット

法務部門

AI for earth

マーケティング部門

マーケティングオートメーション

営業部門

デジタルセールス
売上フォーキャスト

設備部門

スマートビルディング
モビリティサービス

経営

リーダーダッシュボード

テクノロジー

IT トランスフォーメーション

クラウドマイグレーション

マイグレーション戦略、ツール
プロセス

ITモダナイゼーション

DevOps

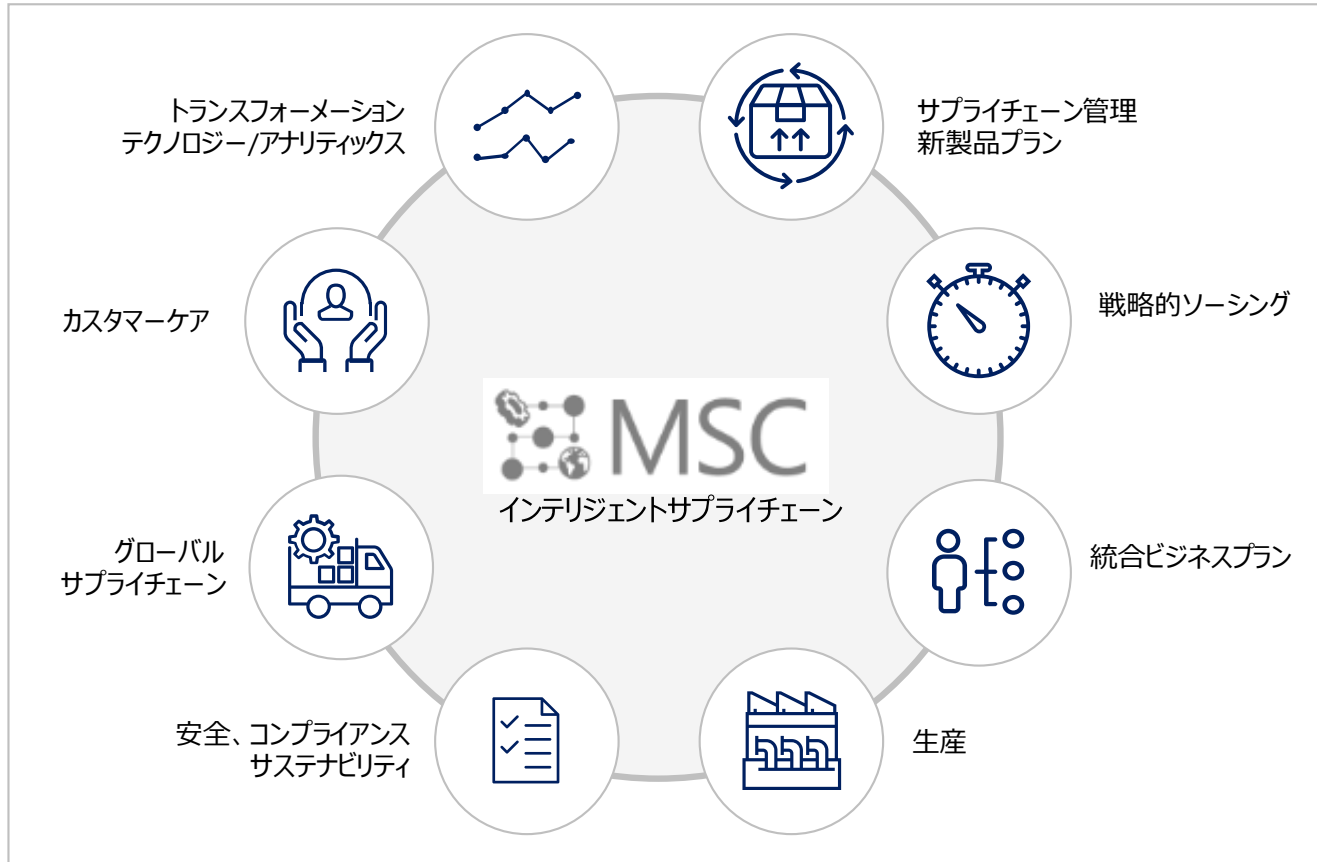
データマネジメント

ワン データカタログ

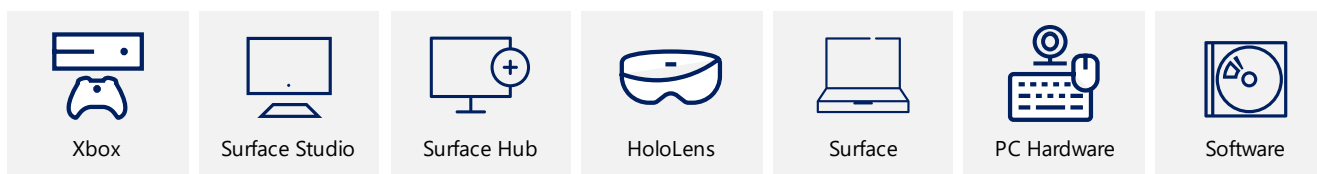
モダンワークスペース

M365 導入
ボット

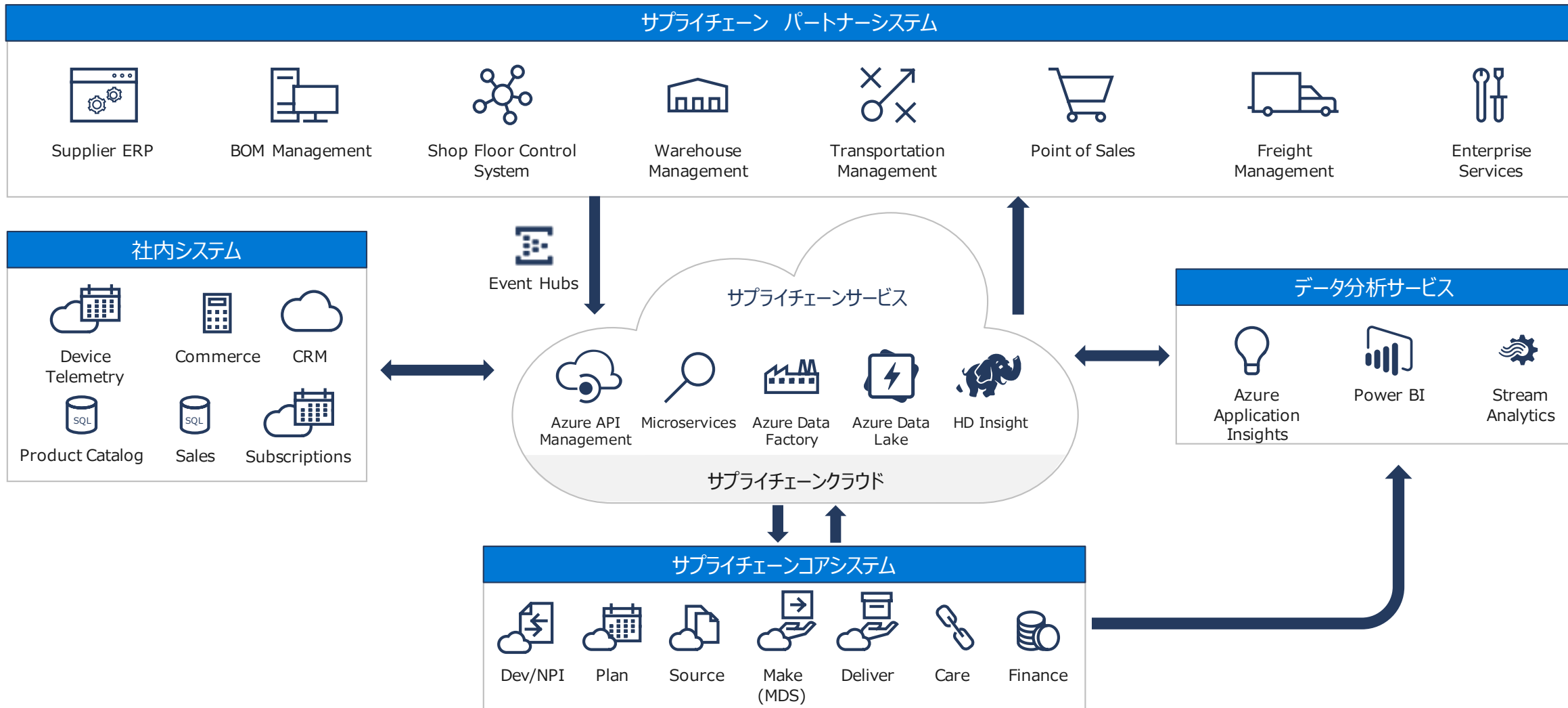
製造部門: インテリジェント サプライチェーン

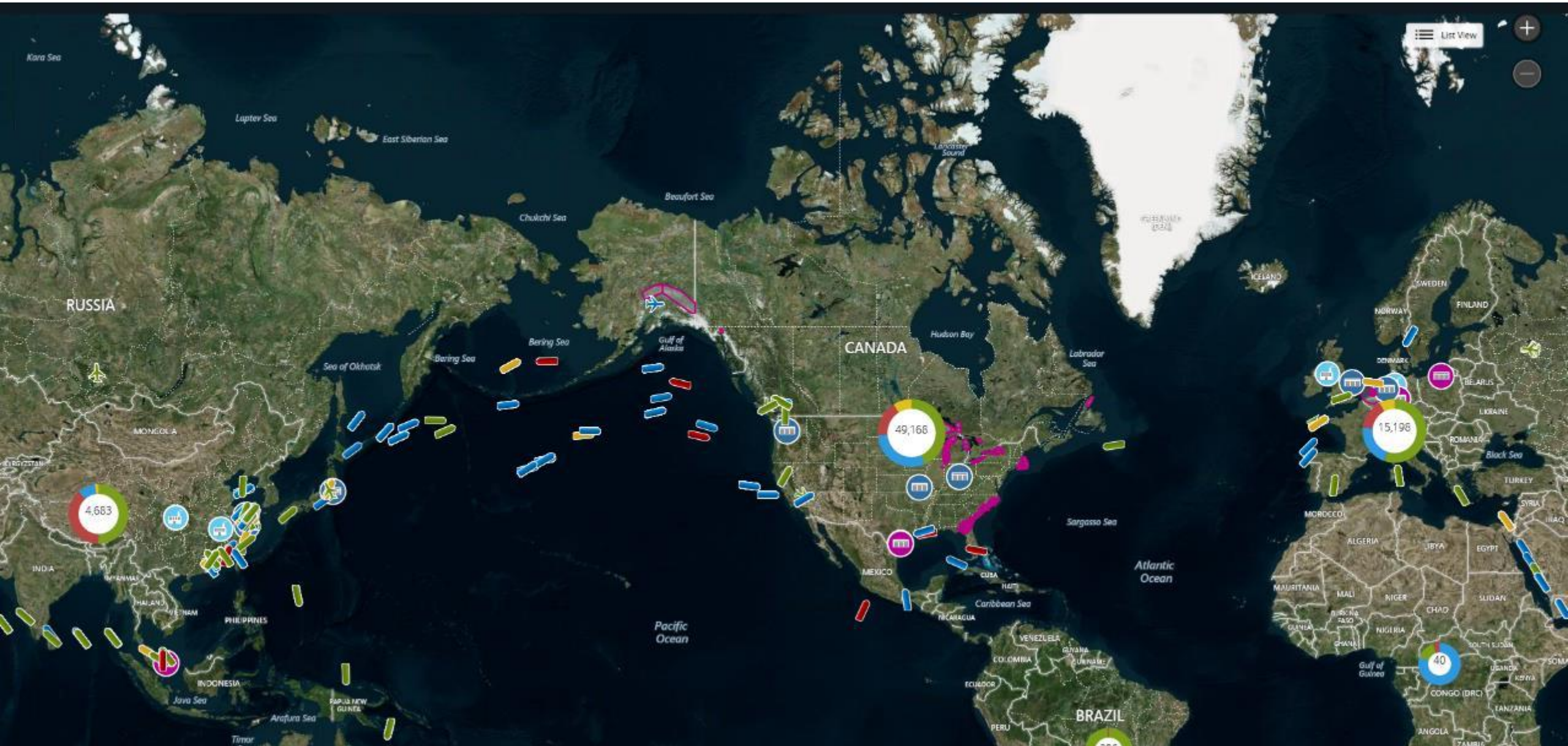


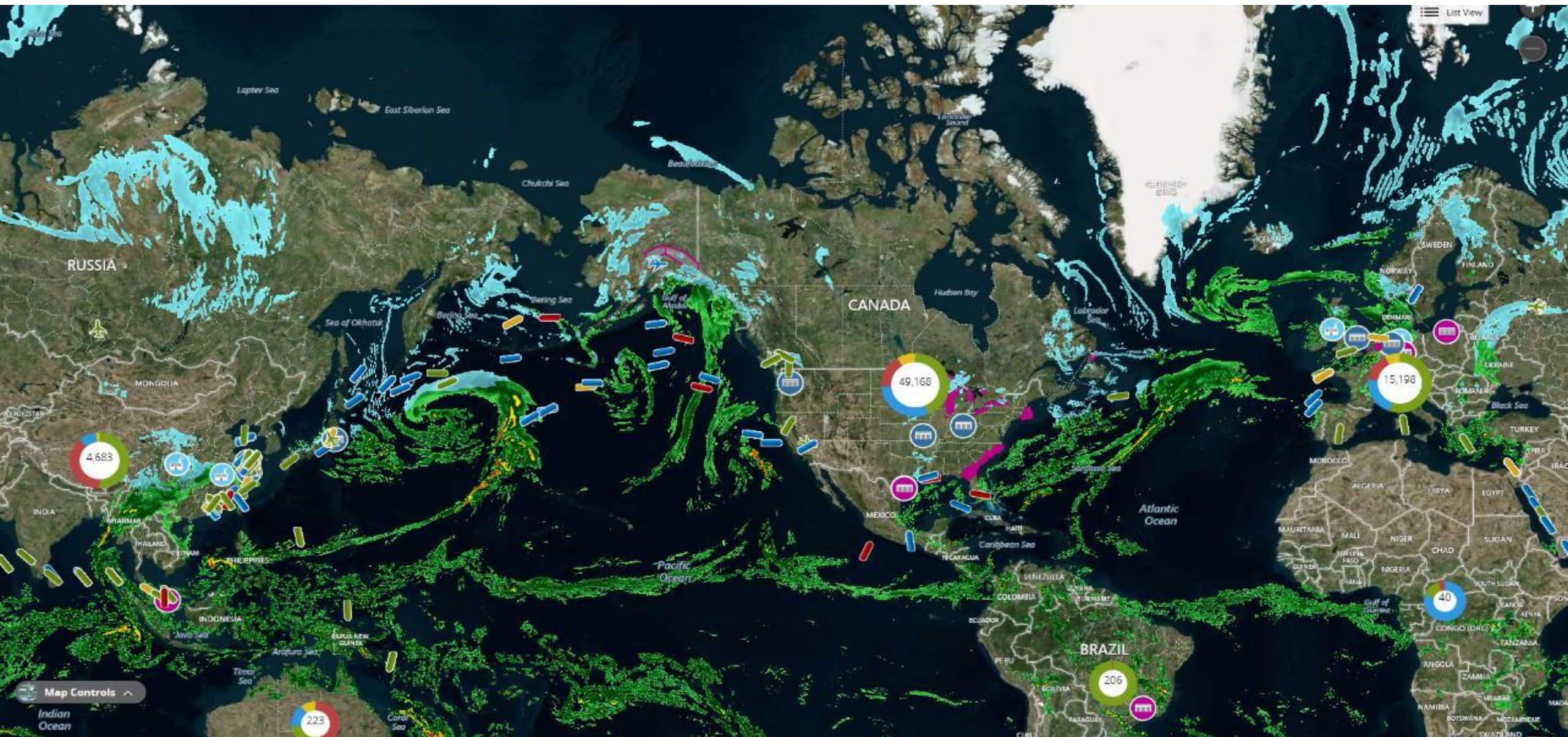
>200M 生産、出荷ユニット数	>42,000 SKU数
~\$8B 年間支出金額	>390 サプライヤー数
1TB サプライチェーンで発生するデータ量	33 生産、物流拠点数
1.7M+ 年間注文数	2.0M+ 年間物流数
122 サービス対象国数	30K 出荷数



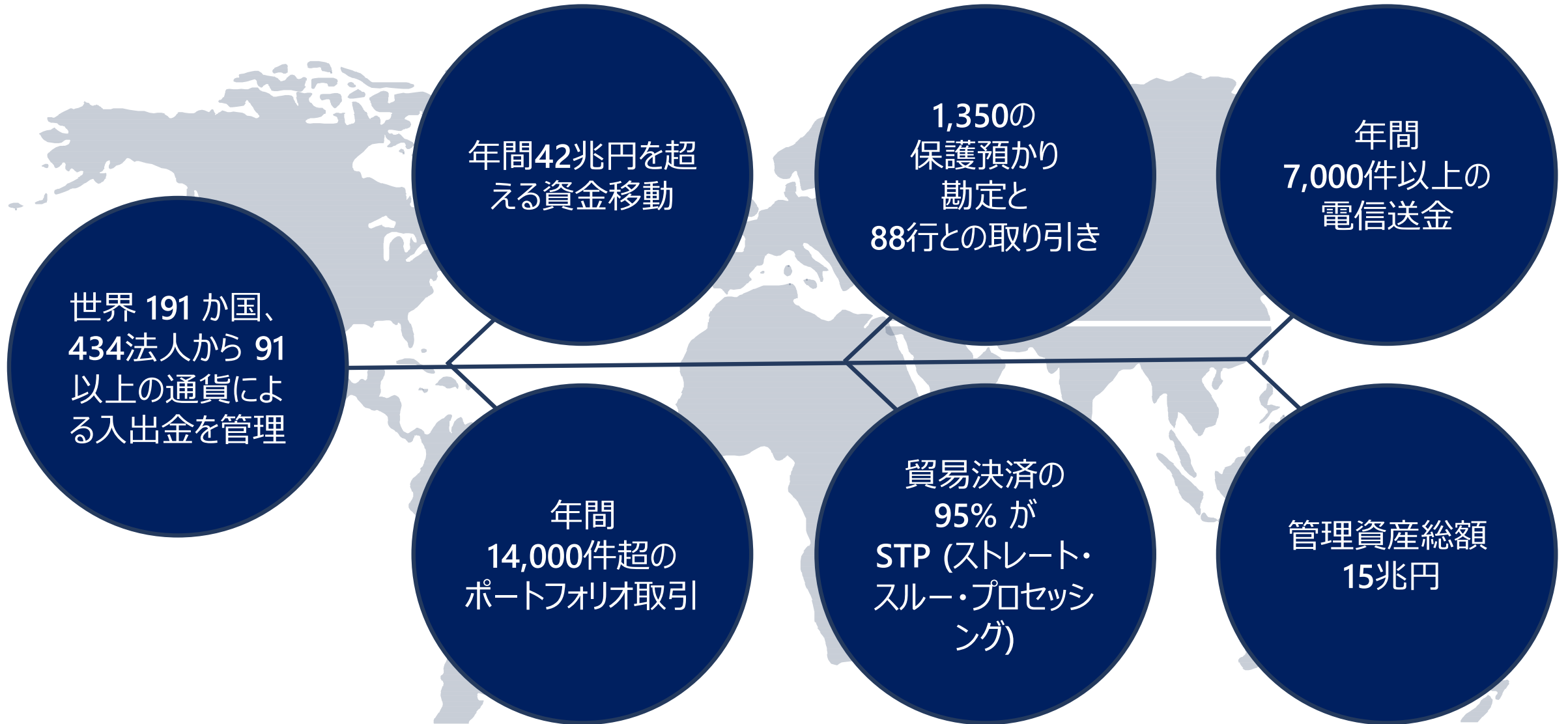
製造部門: インテリジェント サプライチェーン







財務部門：Treasury on Azure





財務部門：Power Platformで実現する業務改革

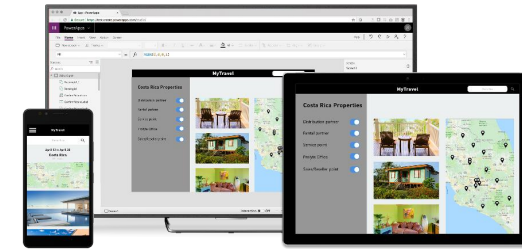
1. SAPを含む全ての業務システムを完全にAzure化（IaaS/PaaS）
2. いつでも、どこからでもデータへアクセスできる環境を構築
3. 部門メンバー全員にPower BI、Power Apps、Power Automateの教育を実施（オンライン学習、ブートキャンプなど）
4. IT技術者に依存せずに各メンバー自身がダッシュボードや業務の自動化アプリを開発・運用
5. 結果として生産性の向上だけでなく、コロナ禍による影響を全く受けなかった



Power BI
データ分析



Power Apps
アプリケーション開発



Power Automate
ワークフロー・自動化・RPA



Power Virtual Agents
インテリジェント
仮想エージェント

CAPITAL MARKETS Dashboard

1/14/2020

Total Assets **63.9bn** Net Cash **61.2bn** US Cash **62.9bn** Liq. Assets **26.0bn** Liq. Yield **3.27%** Inc. Assets **35.7bn** Inc. Yield **3.83%**



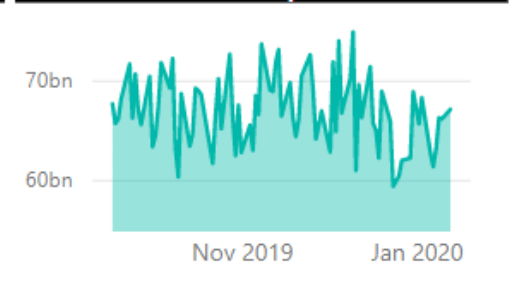
* with one day lag due to delay from external managers' data

Internal External **Non U.S.** U.S.

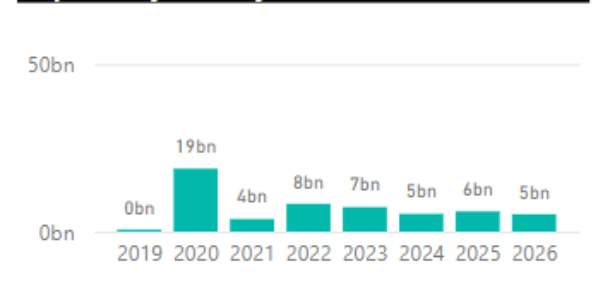
Investment Universe

Portfolio	Allocation	Exposure	DV01	Duration	Yield	BM DV01	BM Dur	% Dur	BM Yield
Income	55.9%	35,700,746,649	34,012,674	9.48	3.83%	11,696,686	3.28	289%	1.81%
Liquidity	25.5%	16,296,573,061	5,090,145	3.12	3.47%	2,379,300	1.46	214%	1.61%
Short Liquidity	15.2%	9,682,125,583	155,122	0.16	2.94%	1,413,590	1.46	11%	1.61%
Strategic/MSV	3.0%	1,928,367,256	0		0.00%				
Diversifying Assets	0.5%	288,943,092	7,259	0.25	1.04%				
Total	100.0%	63,896,755,641	39,265,200	6.13	3.48%	15,489,576	2.51	244%	1.73%

Investment Universe Exposure



Exposure by Maturity



Total Fixed Income by Security Type

Type	Allocation	Exposure
Government Bonds	80.0%	49,352,468,784
Credit	5.9%	3,663,803,662
Short Credit	5.6%	3,433,335,327
Global Bonds	4.6%	2,837,171,085
ABS	2.7%	1,638,945,966
MMF	0.7%	458,207,438
MBS	0.4%	247,949,641
HY	0.2%	110,758,899
Derivatives	-0.1%	-63,195,509
Total	100.0%	61,679,445,293

Income Portfolio

Type	Allocation	Exposure	DV01	Duration	Yield
Government Bonds	76.3%	27,255,729,976	31,816,394	11.67	3.69%
Credit	10.1%	3,592,044,870	1,638,457	4.56	4.49%
Short Credit	0.2%	53,626,786	1,331	0.25	5.28%
Global Bonds	7.9%	2,837,171,085	81,233	0.29	4.02%
ABS	4.6%	1,638,945,966	165,468	1.01	4.58%
MMF	0.1%	27,714,934	5	0.00	2.95%
MBS	0.7%	247,949,641	204,994	8.27	6.39%
HY	0.3%	110,758,899	34,441	3.11	11.04%
Derivatives	-0.2%	-63,195,509	70,351	5.96	-12.35%
Total	100.0%	35,700,746,649	34,012,674	9.48	3.83%

Liquidity and Short Liquidity Portfolio

Type	Allocation	Exposure	DV01	Duration	Yield
Government Bonds	85.1%	22,096,738,808	5,158,383	2.33	3.32%
Credit	0.3%	71,758,792	1,223	0.17	2.46%
Short Credit	13.0%	3,379,708,541	85,438	0.25	3.10%
MMF	1.7%	430,492,504	223	0.01	2.28%
Total	100.0%	25,978,698,644	5,245,267	2.02	3.27%

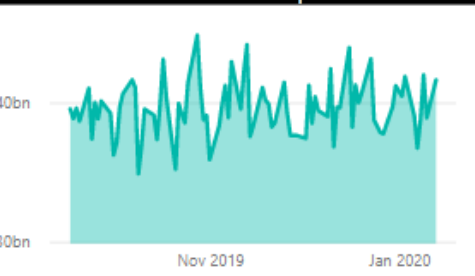
Page Level Filter

- ABS
- Credit
- Global Bonds
- Government Bonds
- HY
- MBS
- MMF
- Short Credit

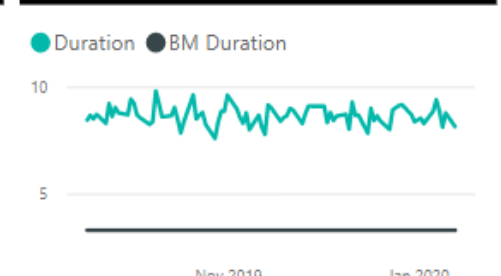
Diversifying Assets

Type	Allocation	Exposure
Credit	0.1%	310,392
Equity/Other	1.3%	3,777,760
PE/RE	57.9%	167,265,555
PMA Multi Asset	40.7%	117,589,385
Total	100.0%	288,943,092

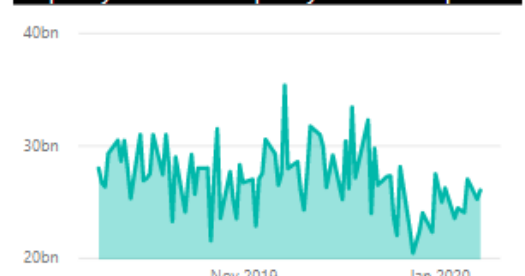
Income Portfolio Exposure



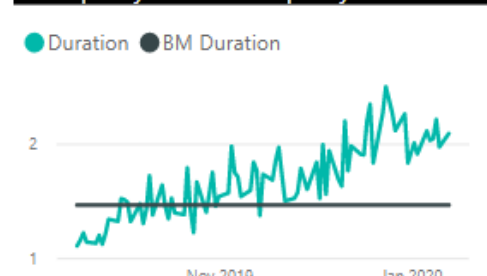
Income Portfolio Duration



Liquidity and Short Liquidity Portfolio Expos...



Liquidity and Short Liquidity Duration



Global Cash

P7 Avg Global Cash

\$0.5bn

P7 Avg Restricted Cash

\$0.5bn

P7 Avg Sub Cash

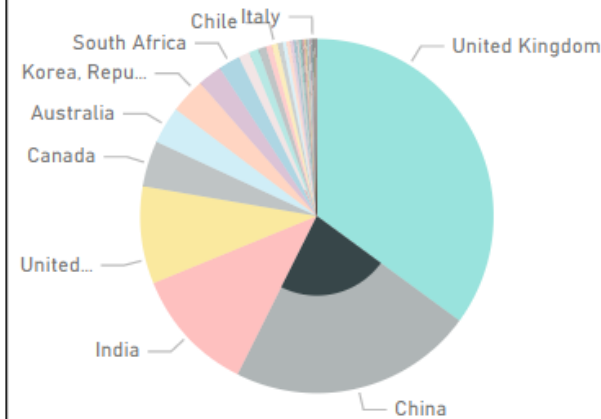
\$1M



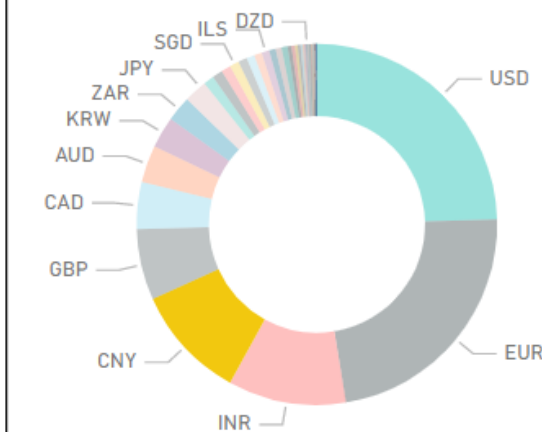
Balance by Company

Co...	Company	Avg Avai...
1107	MICROSOFT CHINA C...	\$193,596,0...
2080	CN10 MM (China) Inv. ...	\$125,814,5...
2025	CN13 Nokia Telecom Ltd	\$38,545,305
1325	Beijing LinkedIn InfoTech	\$17,522,705
1326	Beijing LingYin Info Tech	\$13,985,509
1541	MS GLOBAL FINANCE ...	\$5,789,881
1942	China Shanghai Zizhu	\$3,917,394
1979	China Gaming Equipm...	\$2,327,114
2083	CN23 Nokia Comm(Sh...	\$2,030,959
1010	MICROSOFT	\$487,916
1291	MICROSOFT REGIONA...	\$122,937
1971	MS OpenTech China	\$3,217
To...		\$403,382,...

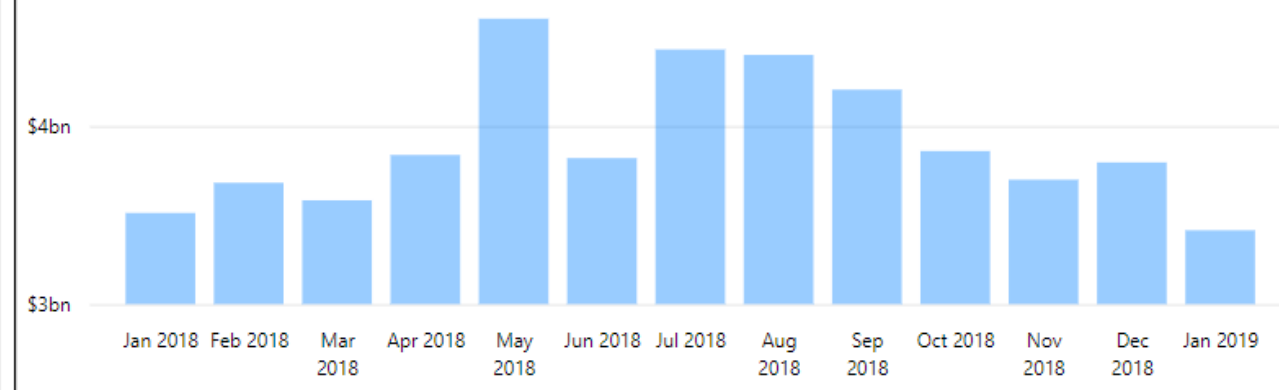
Balance by Country



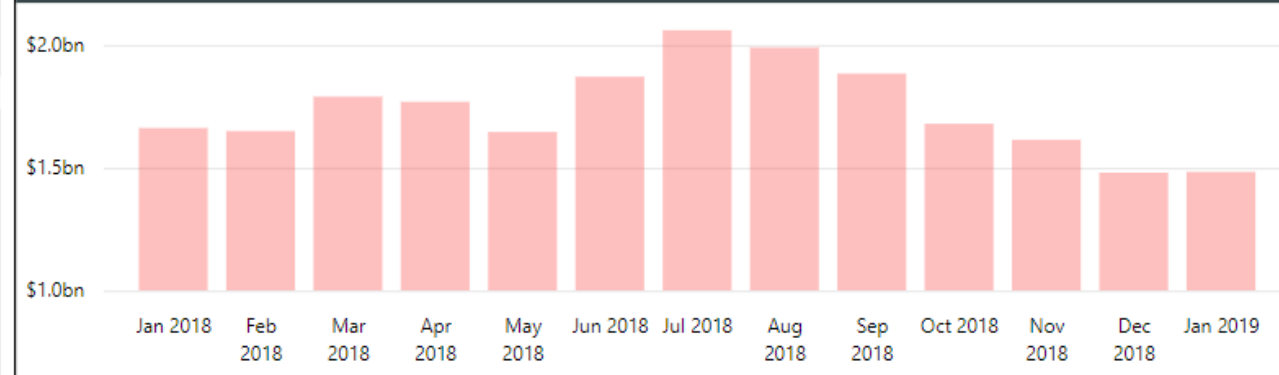
Balance by Currency



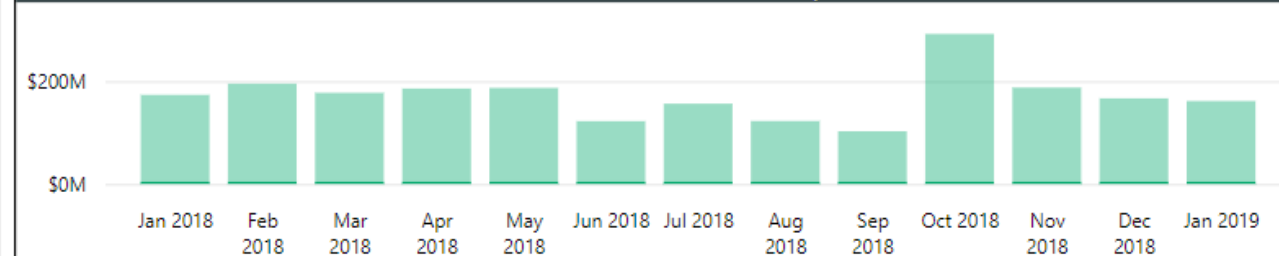
Global Cash



Restricted Cash

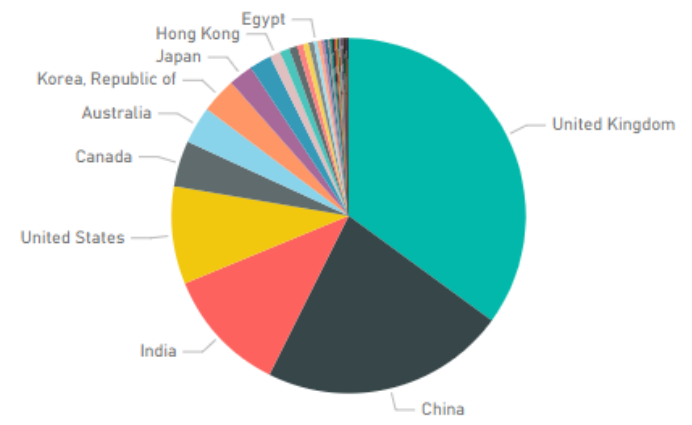


Unrestricted Sub Cash (excl. Captives)

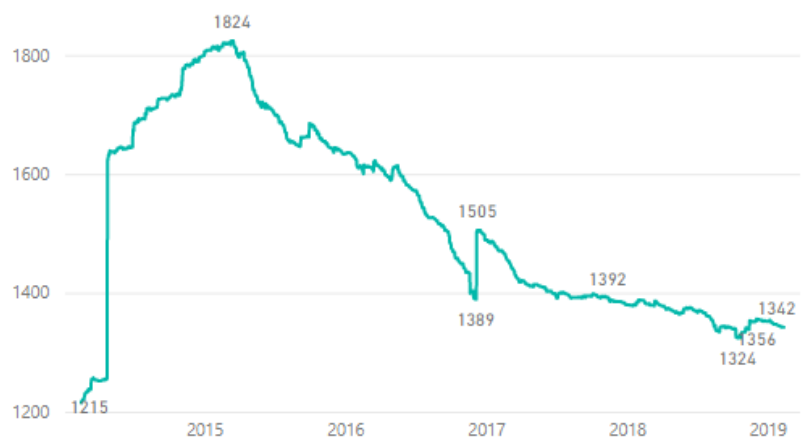


Ask a question about your data

Balance by Country



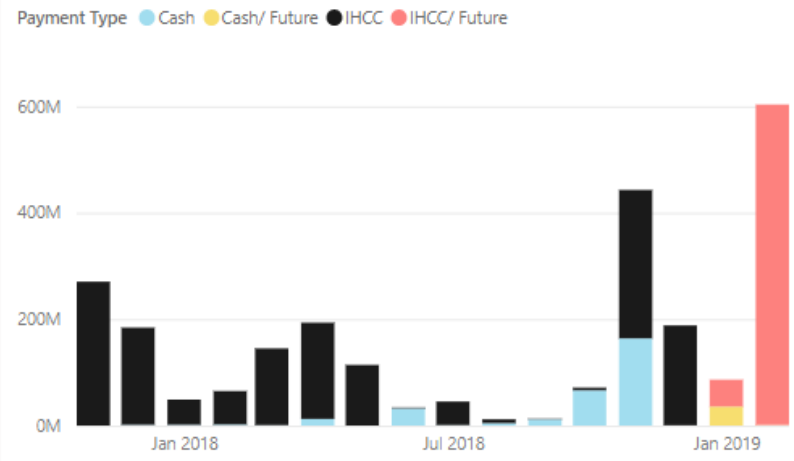
Open Accounts by Date



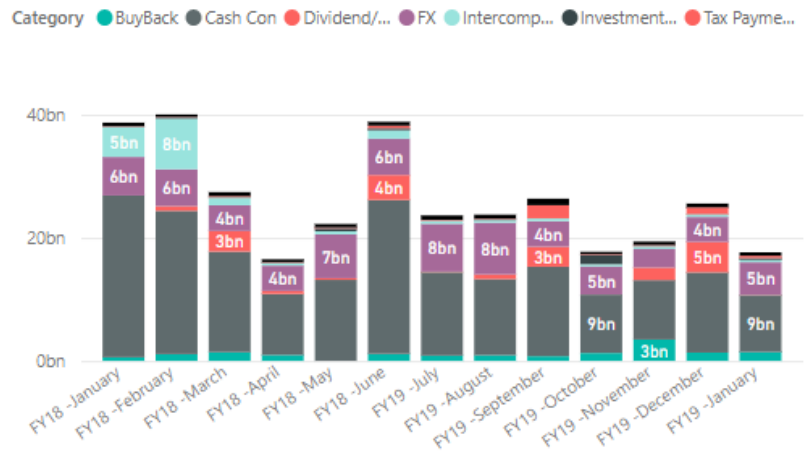
Online Banking Activity

Access Type	#Tickets
Other	882
New User Request	734
Entitlement Change	563
Delete User	958
Total	3137

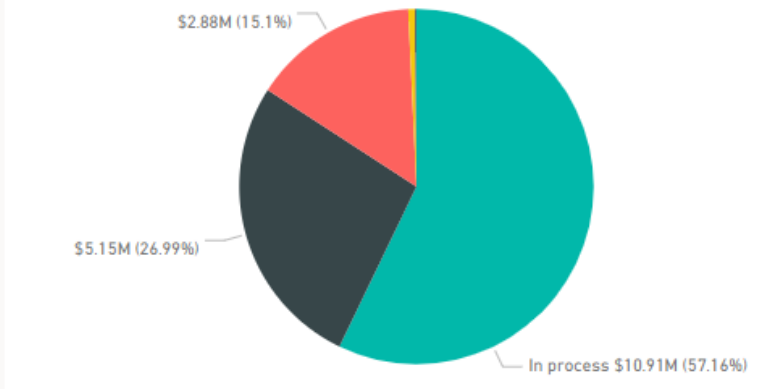
Dividends Payment



Wire category (USD)



Reason Not Reporting

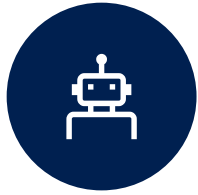


- Investm
- Portfoli
- Income
- Liquidity
- Short Li
- Strategi
- Diversif
- Total
- Total Fixe
- Type
- Governm
- Credit
- Short Cre
- Global B
- ABS
- MMF
- MBS
- HY
- Derivativ
- Total
- Diversify
- Type
- Credit
- Equity/O
- PE/RE
- PMA Mu
- Total

show exposure by country in filled map



Filters (including highlights) from the source page have been applied.



導入事例：
ビジネスプロセスの自動化

Microsoft Treasury によるプロセス改善

- 受注から入金までのプロセスすべてをカバー
- ピーク時間帯の顧客の注文や与信状況に関するアドホックなリクエストを軽減するためにチャットボットを作成

チャットボットで 与信 / 回収管理

ソリューション

Azure Bot Service および
Azure Cognitive Serviceを
活用し、応答性の高い、単一の
ユーザー インターフェイスを
提供

テクノロジー

Azure Bot
Service

Microsoft Teams

Azure App
Service

LUIS - Azure
Cognitive
Services

SQL Server

結果

- 応答時間: 5 ~ 10 分から 5 ~ 10 秒に減少
- 1 か月あたり、12,000 件の人的対応をチャットボット化
- 1 か月あたり、1,800 時間の労働時間を削減

導入期間

4 週間



導入事例：
ビジネス プロセスの自動化

オンライン バンキング処理

Microsoft Treasury によるプロセス改善

- オンライン口座へのアクセス業務を自動化するワークフローを開発し、ユーザーとオンライン口座の管理者間のコミュニケーションを効率化

ソリューション

- Power Apps と Power Automate を活用し、承認プロセスを自動化
- SharePoint、Azure SQL DB と Power BI を活用し、利用状況の監視と分析を実現

テクノロジー

Power Apps Azure SQL DB
Power Automate SharePoint
Power BI
Outlook

結果

- 75%の作業時間を短縮した事により、1.5人分の人件費を削減
- 監査対象となるデータの一元化と可視化を実現

導入期間

4 週間



導入事例:
データアナリティクス

売掛金を 予測する

Microsoft Treasury によるプロセス改善

- 主要な為替エクスポージャーに対応しながら、売掛金の予測と業務効率を向上する予測を実施

ソリューション

R プログラミング言語と Azure ML Studio を使用し、自動予測モデルを開発

テクノロジー

Cortana	Azure Machine
Intelligence Suite	Learning Studio
Azure Data Factory	Azure Blob Storage
	Power BI

結果

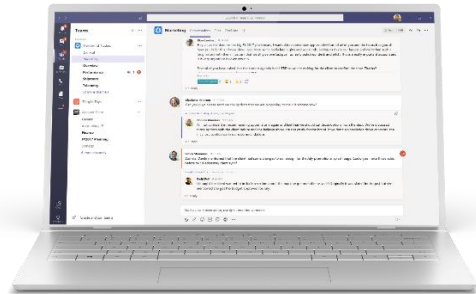
- 予測モデルにより累積売掛金が6 四半期で 6% 改善
- 同時期の他の収益に対する 為替 の影響を 約 25% 軽減

導入期間

6 週間

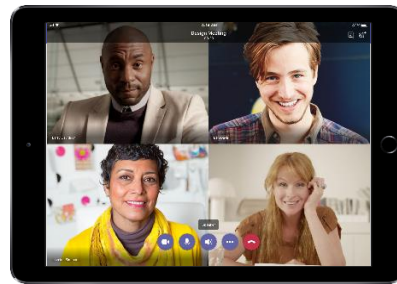
いつでも、どこでも、どんなデバイスでも 働けるIT環境をお持ちですか？

Desktop



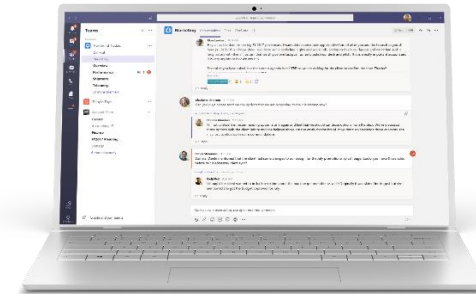
 Windows 10

Mobile



iPad

Web

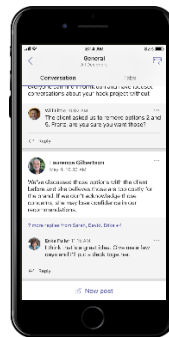


 Edge

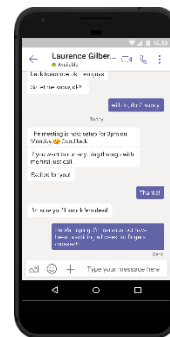
 Chrome



 OS X 10.10+



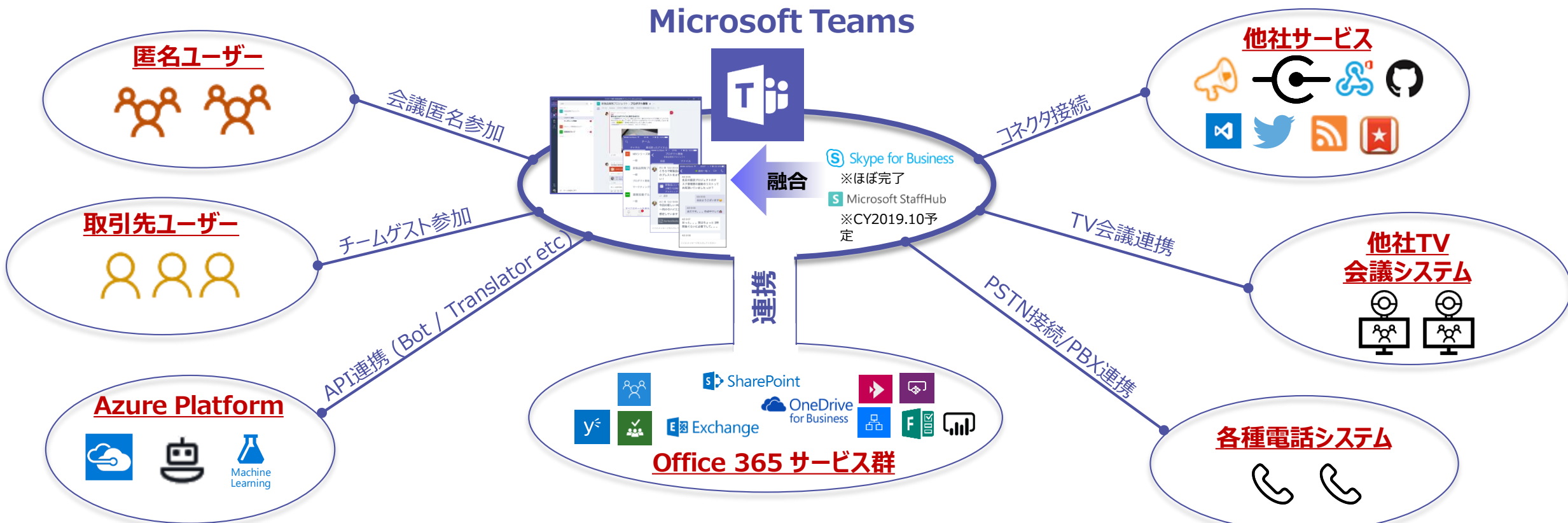
iPhone



Android

Microsoft Teams 概要 –コンセプトと全体像–

- チームコラボレーションをより効率化するためのチャットベースのワークスペース
- マルチデバイス対応アプリケーション
- コミュニケーションとコラボレーションを融合
- AI を取り入れたインテリジェンスな機能を提供
- **すべてのコミュニケーションとコラボレーションのハブ**となる



契約業務のエフォートレス体験を提供するために

2021年4月26日より



Microsoft Teams とクラウドサインの連携ソリューション
「**クラウドサイン for Microsoft Teams**」を
SBテクノロジーから提供開始

検索

チーム

あなたのチーム

- クラウドサイン
- 一般

一般 投稿 ファイル Wiki Power Automate 新規 +

返信

Flow 03/19 14:12

「サービス申込書」が締結されました。

契約相手の名称：田中 太郎

送信者：山田花子

書類を確認 開く

システム管理者 (admin@devdragon.onmicrosoft.com) used Power Automate to send this notification. Learn more

返信

Flow 03/19 14:17

「秘密保持契約書」が締結されました。

契約相手の名称：田中 太郎

送信者：山田花子

書類を確認 開く

システム管理者 (admin@devdragon.onmicrosoft.com) used Power Automate to send this notification. Learn more

返信

新しい投稿

チームに参加、またはチーム...

検索

クラウドサイン 書類送信 チャット 情報

クラウドサイン

01 書類の準備

添付ファイルを選択

書類 **必須** 秘密保持契約書 (クラウドサイン公式テンプレート) .pdf 参照

ファイルを選択 (PDF形式ファイルのみ) 参照

タイトルの入力

タイトル **必須** NDA

契約相手の名称 **任意** 送信先の会社名など

02 書類の送付先

+ 宛先を追加 宛先は複数指定することができます。

クリックし宛先登録へ

送信

アクティビティ...
チャット
チーム
カレンダー
通話
ファイル
クラウドサ...
アプリ
ヘルプ

Microsoft Power Platform

Office 365やDynamics 365、スタンドアロンアプリケーションと横断的に連携可能な、**Low Code/No Code** のプラットフォーム



Power BI
データ分析



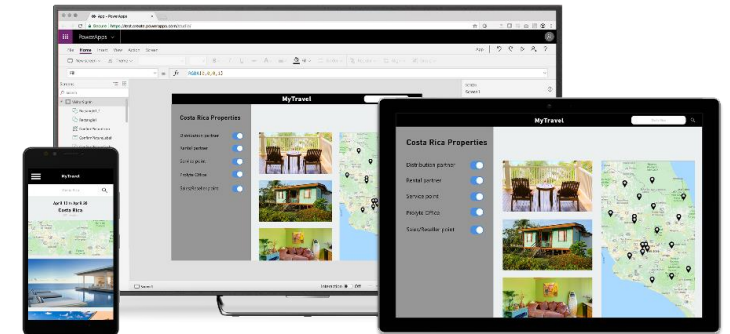
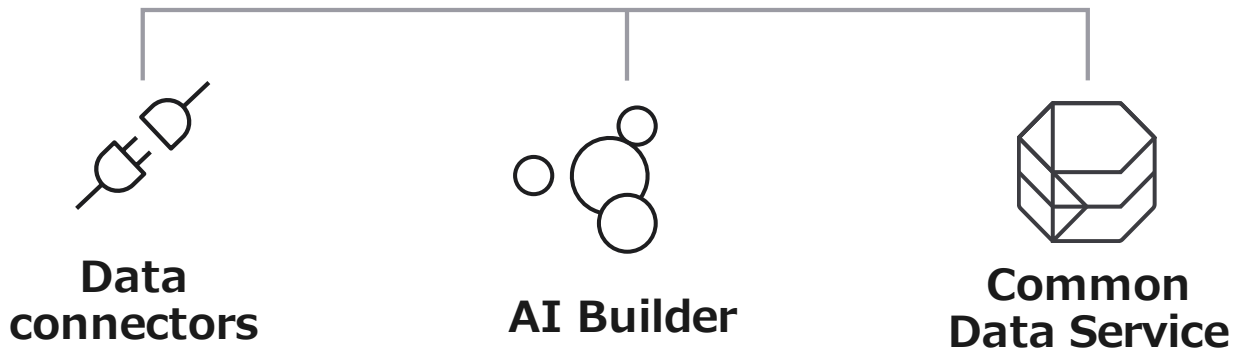
Power Apps
アプリケーション開発



Power Automate
ワークフロー・自動化・RPA



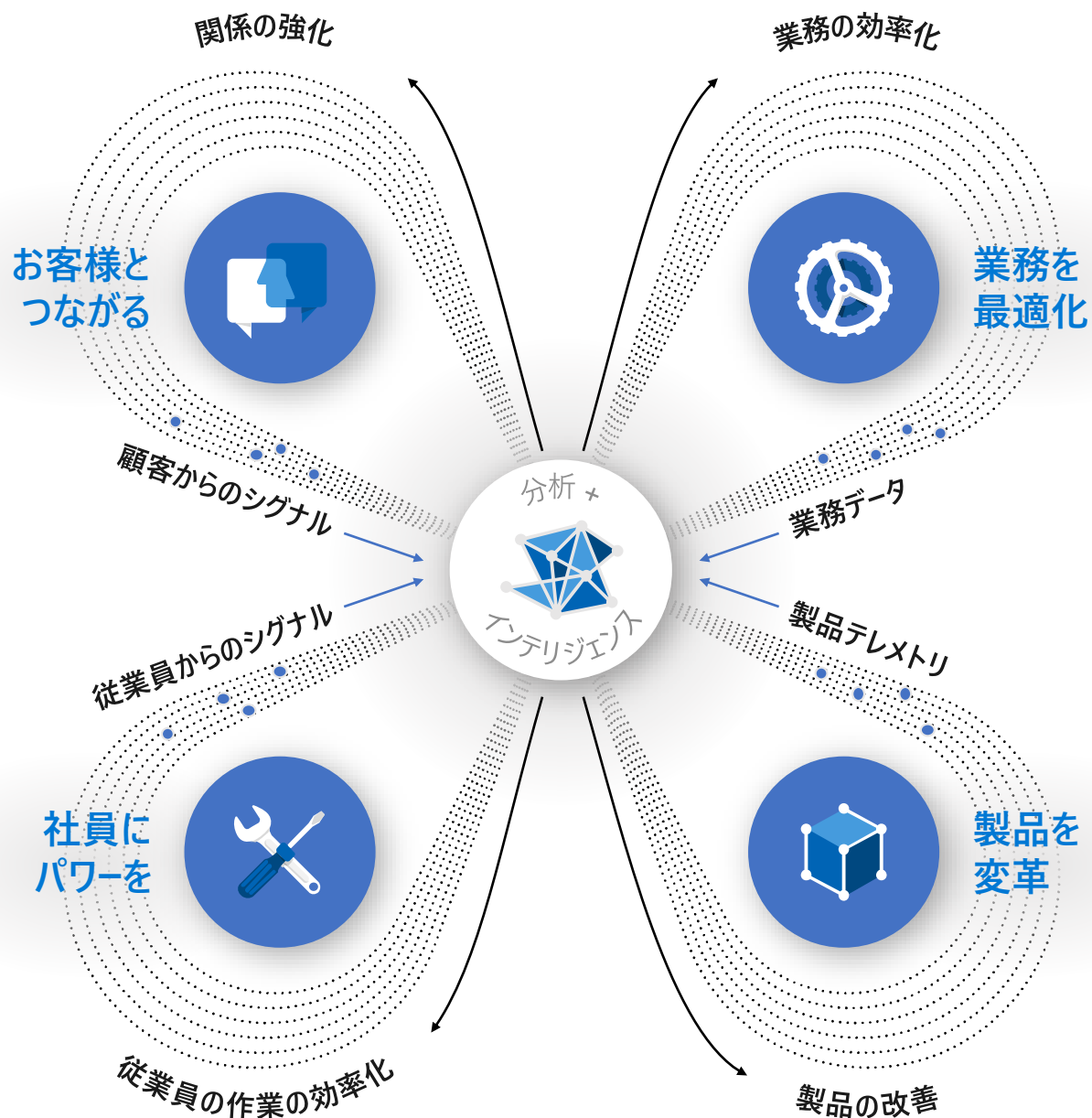
Power Virtual Agents
インテリジェント
仮想エージェント



マイクロソフトが考える DX実現へのアプローチ

デジタルフィードバックループ

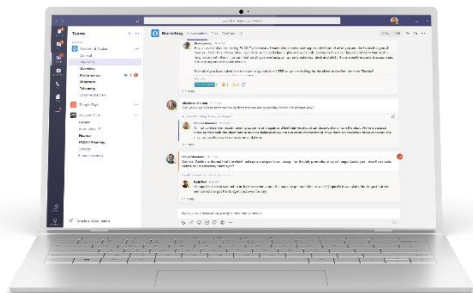
1. 業務システムからデジタルデータを取得
2. 取得したデジタルデータを結合・統合し
1箇所に集約・分析・知識化
3. ビジネス適用による、改善サイクルの実行



本日のまとめ

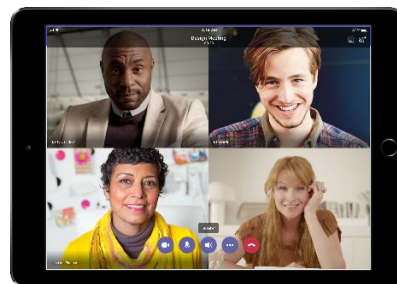
いつでも、どこでも、どんなデバイスでも働けるIT環境の推進がDX実現のファーストステップです。

Desktop



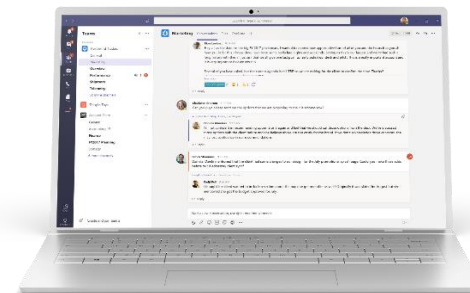
 Windows 10

Mobile



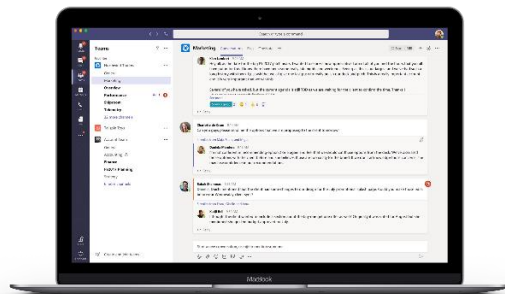
iPad

Web

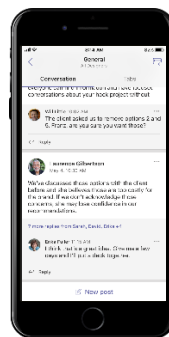


 Edge

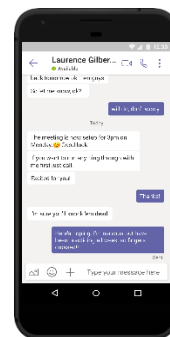
 Chrome



 OS X 10.10+



iPhone



Android

